

プライベート・エクイティ(ポラリス・キャピタル・グループ)寄附講座



京都大学

設置期間 2020年4月1日～2026年3月31日

寄附者 ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

「プライベート・エクイティ投資とリスクマネー供給に関する教育・研究活動」

A Leading Buyout Firm in Japan



教員 教授 Asli M. Colpan 特別教授 幸田 博人
客員教授 木村 雄治 客員教授 上田 亮子
研究員 岡橋 寛明

講義

- ◎「ベンチャー・エコシステム」
- ◎「プライベート・エクイティファンドと企業価値向上」
- ◎「Governance & Ethics」(英語講義)
- ◎「Firms & Industrial Organization in Japan」(英語講義)
- ◎「金融リテラシー」

概要

日本においてプライベート・エクイティ業務（ファンド）の広がりが進展する中、本講義は、金融機能面について広く経済学及び経営学の立場から研究し、日本経済の国際競争力の強化に貢献することを目指します。合わせて、理論的・体系的に考察することを通じ、プライベート・エクイティ業務の金融面における具体的知見の蓄積を図ります。

プライベート・エクイティ業務の概要・特徴に加え、特にバイアウト業務の金融機能に係る役割を理解した上で、具体的な投資先をケーススタディとしても取り上げます。ポラリス・キャピタル・グループの役職員も講師となり、企業価値向上施策の立案・実行含め、今後の企業金融・企業経営に必要となる、実践的なスキルや知識を幅広く提供します。

教員紹介

幸田博人 特別教授

専門分野

資本市場の制度調査、市場分析、プライベート・エクイティ、イノベーション

Message

ポラリス・キャピタル・グループからの寄附により、今後さらに広がりが期待される、プライベート・エクイティ業務について実践的な知識を提供する機会が得られることとなりました。プライベート・エクイティ業務に関する研究を大学においても行なうことが可能となり、大変うれしく思います。今後グローバルに活躍される学生の皆様の新しい金融機能についての世界を広げるとともに、日本企業の新陳代謝や企業価値向上を進め、グローバルな産業競争力向上に繋げる、有意義な取組みであると考えています。



木村雄治 客員教授

専門分野バイアウト、プライベート・エクイティ、企業経営、M & A
Message

ポラリス・キャピタル・グループの代表取締役として、2004年の創業以来、オーナー事業承継と大企業からの子会社・事業部門の切り出しを主たるテーマに多数の投資を推進してまいりました。企業のなかには潜在的成長力がありながら周囲を取り巻くしがらみに束縛され持ち味を発揮できない企業が多数存在しますが、そうした企業に対して個々のしがらみを打破し企業価値向上のための具体的ソリューション提供を実践してまいりました。講義では投資業務での実践知をベースとしてケーススタディ等を交えていきますので、学生の皆様にはプライベート・エクイティ業務の実際や真髄を習得いただければ幸いです。



Asli M. Colpan 教授

専門分野

コングロマリット、プライベート・エクイティ

Message

プライベート・エクイティを始め、コングロマリット、企業系列のような多事業企業を理論的、歴史的、計量経済的アプローチから研究しています。特に異なる経済環境（開発途上国と先進国）においてこのような多事業企業はいかなる経済効果をもたらすのかというような研究に取り組んでいます。この寄附講義では、主にプライベート・エクイティの国際比較を研究し、その結果を授業において学生の皆様に提供できるよう考えています。



上田亮子 客員教授

専門分野

コーポレート・ガバナンス、資本市場、会社法

Message

資本市場とコーポレート・ガバナンス、とくにインベストメント・チェーンにおける機関投資家の役割と責任について、国際比較に基づく研究をしています。プライベート・エクイティの分野では、投資家と投資先企業との関係が密接なため、これらの問題の重要性が特に高くなります。また、投資活動はグローバルですので、国際的な潮流を考慮することも求められます。学生の皆様には、専門知識とともに、投資コミュニティや企業経営における実学の習得も目指していただけるような講義を提供したいと考えています。